

# 令和3年度事業報告

## はじめに

令和3年度は受託事業において受注件数が昨年度対比 107.0%、就業延人員が昨年度対比 105.5%、契約金額が昨年度対比 107.5%と前年度をクリアすることができ、コロナ禍の中でも影響を受けずに実績を伸ばすことができました。派遣事業においても受注件数で昨年度対比 102.5%、就業延人員で昨年度対比 116.6%、契約金額で昨年度対比 115.2%と前年度を大幅に上回りました。また、受託事業と派遣事業の契約金額の合計が2億4千6百万円となり昨年度対比 109.0%と大幅にクリアすることができ、過去最高の契約金額実績となりました。

今般のコロナ禍事情のため、イベントの中止など事業関係の制限や縮小を余儀なくされ入会促進活動や就業開拓活動に影響が及んだこともありましたが、感染拡大防止に努めながらできる限りの事業を進めてまいりました。

コロナ禍において湯沢市をはじめとする関係機関のご指導ご援助と、地域社会における発注者の方々のご理解ご協力に厚く感謝と御礼を申し上げます。

## 【事業報告】

### 1. 会員の入会促進活動の推進

高齢者が社会参加や活躍の場を増やすことと、地域社会の多様なニーズへの対応ができる会員を増やすため会員の入会促進活動を行いました。毎月1回入会説明会を開催し、男性32名、女性12名、合計44名の入会を受付しました。

- ① 会員「一人一紹介」の奨励
- ② 一般家庭への会員募集パンフレットのポスティング活動
- ③ 入会説明会の日程を記した紙をポケットティッシュに同封し、ビフレ湯沢プラザ店、ビフレ稲川店、グラン마트湯沢インター店、よねや千石大橋店、バザール雄勝店へ設置
- ④ 手作りの会員入会説明会開催ポスターを毎月公共施設等へ掲示
- ⑤ ホームページでのPR
- ⑥ 秋田魁新聞に会員募集チラシを折り込む（令和3年9月3日号、11月5日号、令和4年2月4日号）
- ⑦ 湯沢市の広報に会員募集チラシを折り込む（令和4年3月1日号）
- ⑧ 毎週木曜日（第2木曜日を除く）にハローワーク湯沢にて相談コーナーを設けた  
相談者数 8名 うち入会者数 2名
- ⑨ 月1回ハローワーク湯沢の「高年齢者就職支援セミナー」にて入会説明会の紹介を実施
- ⑩ 3地区（雄勝・稲川・皆瀬）にて入会説明会の実施（令和3年11月24日）
- ⑪ 退会者の抑制活動

## 2. 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの存在を湯沢市民や一般企業等への周知徹底を図ることを目的として、以下のようなPR活動を展開しました。

- ① 広告の掲載・・・雄湯郷ランド循環線・高速湯沢秋田線時刻表、湯沢市電話帳、秋田魁新聞
- ② 会報「シルバーゆざわ」の年2回湯沢市全戸配布
- ③ ボランティア活動の実施
  - ・湯沢地区・・・10月20日 県道185、277号線歩道清掃 54名参加
  - ・稲川皆瀬地区・・・9月11日 旧「健寿苑」草刈り除草、清掃 11名参加
  - ・雄勝地区・・・10月1日 「道の駅おがち」草刈り除草、清掃 10名参加
  - ・10班（山田地区）・・・7月8日 山田地区通学路清掃 4名参加
- ④ 稲川小学校開校におけるテレビCMと朝日新聞への広告掲載
- ⑤ 湯沢市長の「新春特集・首長に聞く」への協賛広告を秋田魁新報へ掲載

## 3. 就業機会の拡大と開拓の推進

役員とコーディネーターがコロナ禍のため対面せず一般家庭へのポスティング活動を行い、会員は「一人一就業開拓」の実践にあたりました。また、空き家見回り業務6件、空き家草刈り業務6件を受注しました。湯沢市の「ふるさと納税推進事業」のふるさと特産品（返礼品）として、空き家見回りサービス0件、墓地清掃サービス8件の実績を残しました。

- ① 5月25日・・・墓地清掃講習会（東山寺会場）4名参加
- ② 12月7日・・・障子張り講習会（湯沢市シルバー人材センター作業所）5名参加

## 4. 高齢者活躍人材確保育成事業の実施

多様な就業意欲をもつ高齢者にシルバー人材センターでの就業に必要な技能講習を実施し、就業体験を通じて高齢者と企業双方の理解を深めるために高齢者の一層の活躍を促進しました。

- ① 10月5日～6日・・・空き家管理・ドローン講習（ふるさとふれあいセンター）19名参加  
10月20日・・・ドローン講習（ふるさとふれあいセンター）15名参加
- ② 就業体験実施企業 4件 就業体験者 4名
- ③ FM秋田の「シニアのチカラ」に佐々木久会員（11班）【7月15日0A】、高橋大樹主事【10月14日0A】が出演しPR活動を実施

### ・生涯現役促進地域連携事業

- 7月13～15日・・・緑地保全従事者講習（雄勝広域森林組合）15名参加

## 5. 安全適正就業の推進

安全適正就業対策委員会と安全就業推進員を中心に安全パトロールを実施し、事故の未然防止や「声かけ運動」を行い安全意識の周知を徹底しました。適正就業については、自主点検表によるチェックを基本に確認体制を確立し、請負・派遣の適正な受注に努めました。

- ① 「事務局だより」に安全適正就業啓発記事を毎月掲載
- ② 7月8日、2月22日・・・安全適正就業対策委員会の実施
- ③ 6月～10月・・・安全衛生委員会の実施
- ④ 9月22日・・・「安全標語入賞者」の表彰式（秋田市）1名参加

秋田県シルバー人材センター連合会が募集する安全標語に1名が入賞しました。

賞	入賞者氏名(班名)	標語
入選	澤谷達夫(5班)	安全は止める勇気と待つ余裕

(敬称略)

- ⑤ 10月17日・・・刈払機操作講習会（羽後建機研修センター）会員5名参加
- ⑥ 11月11日・・・安全衛生研修（横手セントラルホテル）役職員2名参加

## 6. 女性部会の活動

女性会員の社会貢献事業として各種イベントへ参加し、女性会員入会促進活動を行う予定でしたが、コロナ禍による各種イベントが中止となったことと感染拡大防止のため活動を控えました。

- ① 11月17日・・・おいしいお茶の淹れ方講習会（よねや千石大橋店）非会員11名参加

## 7. 有料職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に、臨時的かつ短期的またはその他の軽易な業務に係る仕事について就職を斡旋する有料職業紹介は、求人の申込みがありませんでした。

## 8. シルバー派遣事業

(公社)秋田県シルバー人材センター連合会湯沢市事務所として派遣契約を実施しました。

受注件数・・・41件      派遣就業延人員・・・9,697人日      契約金額・・・50,972,964円